

## サーチファンド・ジャパンによる (株) アレスカンパニーに対する事業承継投資について －「サーチファンド」モデルの投資事業第2号案件－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）、株式会社日本M&Aセンターホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三宅卓）及びキャリアインキュベーション株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒井裕之）等が共同で設立した株式会社サーチファンド・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊藤公健）が運営するサーチファンド・ジャパン第1号投資事業有限責任組合（以下「当ファンド」という。）は、サーチファンド（注1）の仕組みで事業承継を目指す経営者候補（サーチャー）である大富涼氏とともに、株式会社アレスカンパニー（本社：千葉県松戸市、以下「当社」という。）に対し、2022年3月に事業承継投資を実行し、前代表からの引継ぎに目途がついたことから、2023年2月1日より大富氏が代表取締役社長に就任し、さらなる成長を目指します。

当社は、アミューズメント施設向けプライズ（景品）の企画・卸事業を営む企業です。全国の500を超えるアミューズメント施設・卸売企業との取引実績、多数の大手コンテンツホルダーとの共同企画商品の開発実績を誇る事業者です。

サーチャーの大富氏は、事業の将来性、総合商社等での経験を踏まえた自らの貢献可能性等に鑑み、当社の事業承継を強く希望し検討を推進してきました。大富氏は、当社の代表取締役として経営を主導し、当社の再成長を実現してまいります。

当ファンドは大富氏とともに、若く優秀な人材による事業承継の成功モデルとなるべく今後の経営に取り組んでまいります。

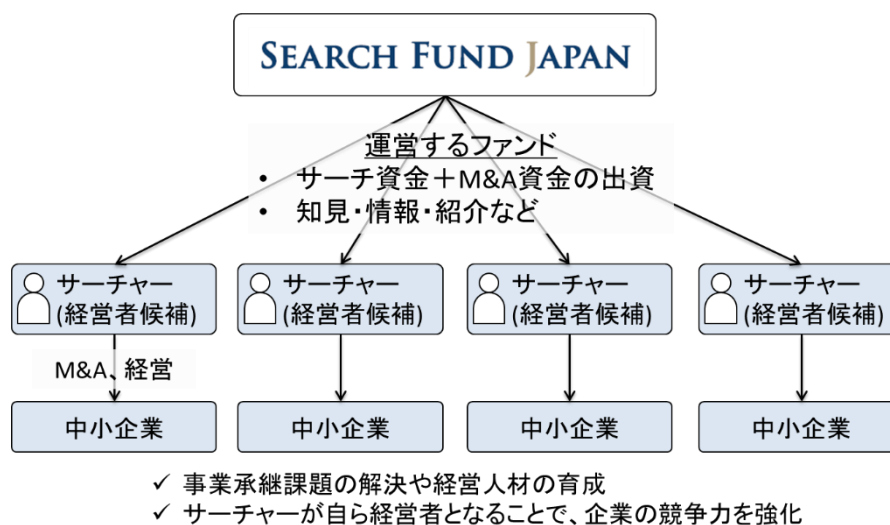
当ファンドによる出資は、中小企業の事業承継を契機とした若手経営人材の派遣等による経営革新を支援するものであり、DBJの「特定投資業務（注2）」の一環である「DBJスタートアップ・イノベーションファンド（注3）」を活用いたします。

DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

## 【大富氏略歴】

- ・ 一橋大学卒業(2016年)
- ・ 一橋大学大学院経営学修士コース (MBA) 修了 (2017年)
- ・ 三菱商事(株)(2017年～2020年)
- ・ Bain & Company(2020～2022年)

## 【ファンドスキーム概要】



(注1) サーチファンドとは、サーチャーと呼ばれる個人が中小企業を M&A し、自ら経営者として企業の再成長を実現させる仕組みです。サーチャーは、まず M&A 候補企業の発掘/選定 (=サーチ活動) に必要な少額の活動資金を投資家から調達し、投資先企業が見つかった段階で M&A 資金を調達する二段階目の資金調達を行います。当初の資金調達額を抑えるこの仕組みにより、実績の少ない若手経営者候補も M&A を目指すことができ、投資家からみると低リスクで優秀な人材と投資先にアクセスできる可能性を得ることができます。

(注2) 民間による成長資金の供給の促進を図るため、国からの一部出資 (産投出資) を活用し、企業の競争力強化や地域活性化の観点から、成長資金を時限的・集中的に実施することを企図して設けられたものです。

(注3) 「特定投資業務」において、スタートアップの創出・育成、イノベーションエコシステムの構築等に向けた取り組みを推進するため設置した資金枠です。

## 【お問い合わせ先】

企業投資第3部 電話番号 03-3244-1351